

# 2歳児クラス 2月 第3回 「ぼうし」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保：「びゅーん、こんにちは。帽子を被った私の友達見なかった」</li> <li>・講：「誰かと思ったら鳥さん、こんにちは。ここには〇〇組のお友達はあるけど、鳥さんのお友達は来てないですよ。」</li> <li>・講：「帽子を被ったお友達、誰がいるのかな？一緒に探してあげましょう」と興味を持たせてからお話をはじめます。</li> </ul>	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> </ul>	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>①使われているオノマトペをヒントに「誰の帽子かな？」と考えさせながら楽しくページをめくる。</li> <li>②「青」「赤」「白」「緑」「黄色」色の名前も聞きながら子ども参加型で読み進めていく。</li> <li>③最後の帽子だけが並んだページでは「誰の帽子だったかな？」とクイズ形式で思い出しながら、最後まで楽しく読み終える。</li> </ul>	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本を持って登場</li> <li>・子ども達と一緒に「誰かな」と考える</li> </ul>	

## がくしゅうタイム

活動①	ねらい	制作	「帽子」に興味を持ってカードやシールを飾り、自分だけの帽子を完成させることができる	※実物参照
設問		自分だけの素敵な帽子を作ってみましょう		
つなぎ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・講：「みんな素敵な帽子被って、何だか嬉しそうだったね」</li> <li>・保：「動物さんたちからお届け物です」帽子の入った封筒持って登場。</li> <li>・講：「ありがとうございます」と受け取り「何かな…みなさんに帽子のプレゼントだって！」と中から帽子用紙を出して提示。「どうやって被るのかな？」被り方は自由。被り方によって色々な人に変身できる様子を見せ、子どもの興味を引き「みんなの分もあるみたい。欲しい人！」と意欲を引き出し、帽子を配布する。</li> <li>・子：帽子を受け取り被ってみる。</li> <li>・講：「帽子似合うね！でもみんな真っ白で寂しいね。もっと素敵にできないかな？」</li> <li>・保：「いらっしやいませ。素敵な飾りはいかがですか？」とカードとシールの入った皿を持って登場。</li> <li>・講：「どんな飾りがあるのかな？見せてください。」とシール・カードを受け取り、子ども達と一緒に1つずつ形の名称を確認。 「帽子に付けたら素敵！この飾りください」</li> <li>・保：「今日はおはじき4個と交換です」</li> </ul>		教材
活動内容		<p><b>数にチャレンジ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講：見本行動。おはじき「4個」入った皿提示。 「今日も4個あるか数えてみるね。みんなも一緒に数えてね」と子ども達と一緒に数を数えながら手の平に取り「4」を確認。シール・カードと交換する。</li> <li>受け取ったシール・カードを帽子に貼っていく見本行動。この時「どこに貼ろうかな？」と楽しく工夫する姿を見せ、完成した帽子を被って見せる。 「みんなも飾って見る？」とやる気を引き出し、おはじきの入った皿を配布。</li> <li>・子：講師見本同様、お皿の中のおはじき「4個」を数えてシール・カードと交換し帽子に貼っていく。</li> <li>・講：時間を見て余裕があればクレヨンで模様を描いても良い。 ※この時貼った形が剥がれないように注意させる。 頃合いを見て終了の合図。みんな被って見せ合う。自分なりの表現で帽子が飾れたことを称賛し、このまま活動②へ進む。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>★クレヨン</li> </ul>
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・帽子の入った封筒提示</li> <li>・帽子配布</li> <li>・カードとシール提示</li> <li>・おはじき「4個」入ったお皿配布</li> <li>・おはじきと交換でカードとシール配布</li> <li>・必要に応じて子どものフォロー</li> <li>・称賛</li> </ul>

活動②	ことば	作った帽子を被り、自分のことばで質問に答えることができる	なし
設問	素敵な帽子を被ってインタビューに答えましょう		教材
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「今日は素敵な帽子を被ったみんなにインタビューしてみようかな」とマイクを提示。</li> <li>講：「まずは〇〇先生！」と保育士を指名。「先生の帽子貸してあげる」と被せる。</li> <li>保：「何だかカッコ良くなった気がする」と指先伸ばして「ピッ！」と立つ見本行動。</li> <li>講：マイクを向けて「お名前教えてください」「好きな果物は何ですか？」と質問。</li> <li>保：講師からの質問に「〇〇です」と大きな声で見本となる様に答えていく。</li> <li>講：「ちょっとお兄さんお姉さんになった気分ね！みんなにも聞いてみようかな？答えられるかな？」と子ども達にもインタビューをしていく。</li> </ul>		活動①で作った帽子 マイク
活動内容	<p>＜質問例＞・名前・年齢・好きな果物、食べ物、色、動物、乗り物 等</p> <p>※できれば数名ずつ名前を呼び、前に並んでインタビューを実施。この時ウレタンブロックなどを並べて舞台を作ると良い。無理な場合は椅子に着席のままマイクを向け、答えさせていく。</p> <p>※声の小さい子やことばの出にくい子には保育士が付き代弁したり「〇〇と〇〇どっちが好き？」と2者択一にして答えさせるなど、子ども・状況に応じたフォローで苦手意思を持たせない工夫をしていく。</p> <p>すべての子のインタビューが終わったところで発表ができたことを称賛。「素敵な帽子、お家の人にも見せてあげようね」と期待を持って活動を終了する。</p>		保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> <li>マイクを持って登場</li> <li>講師にインタビュー</li> <li>答えられない子のフォロー</li> <li>インタビューを聞く子・待つ子のフォロー</li> <li>称賛</li> </ul>

数チャレ	数	「4個」のおはじきを数えることができる	教材
設問	お皿の中のおはじきはいくつありますか？「4個」を数えてシール・カードと交換しましょう。		
内	※＜活動①＞の中で実施します。		保育士の役割

### 出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアタータイム	誰の帽子なのかを期待を持たせながら読み進められたか 色や大きさに触れて誰なのか当てるような工夫を行ったか
活動① 制作	個々に生き生きと制作出来るよう、言葉かけを工夫したか
活動② ことば	全員が自信を持って発表出来るような環境設定を行えたか
数チャレ	次学年を意識しながら数の指導を行ったか

### 楽習タイム♪

\*\*\* テーマ・制作 \*\*\*

#### 自分だけの帽子作り

- 頭の大きさにあった紙袋や綺麗な模様のビニールのショッピング袋を利用して自分だけの帽子を作ってみましょう。
- 模様のある袋なら下の写真の様に少し形を変えて被るだけでも簡単に個性的な帽子ができますよ。

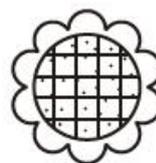


博士、コックさん、うさぎ、ハンバーガー屋さんにパン屋さんなど色々なものに変身できそうですね！



### 今月のえかきリズム

\*\*\* ビスケツ \*\*\*



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

